

Journal of Applied Glycoscience 投稿規定（平成 23 年 1 月施行）

1. **原稿内容**：本誌は、種々の糖質と糖質を含む物質および糖質関連酵素に関する基礎から応用まで幅広い分野を扱う。投稿原稿は、他誌に未発表なものかつ投稿中でないものに限る。
2. **原稿種類**：本誌に掲載する投稿論文は、Regular paper, Note, Review とする。
 - 1) Regular paper は独創的な研究で、新しい価値ある事実、あるいは結論を含むものとする。
 - 2) Note は報文としてはまとまらないが、新たな実験方法や限られた部分の発見など報告する価値のあるものとする。
 - 3) Review は一つの主題についての総合的な論説で、著者自身の研究または考え方を反映し、学問的な内容をもつものをいう。
3. **原稿作成**：原稿は英語とし、本誌の執筆要領にあわせて作成すること。
4. **掲載料**：責任著者が日本応用糖質科学会会員（正会員、学生会員、名誉会員、あるいは維持会員の構成員）の場合は掲載料を徴収しない。責任著者が非会員の場合は掲載料 10,000 円を徴収する。
5. **頁数制限**：投稿原稿の長さは、原則として Abstract および図表を含めた刷り上がり頁数が、Regular paper は 6 頁以内、Note は 3 頁以内、Review は 10 頁以内とする。刷り上がりが規定以上の頁数となった場合、本学会は超過頁代（会員、15,000 円/頁：非会員、20,000 円/頁）を執筆者に請求する。なお、原稿 100 行が概ね印刷 1 頁に相当する（図表は概ね原稿 20 行として換算する）。
6. **カラー印刷**：投稿原稿の図表や写真が出版においてカラー印刷された場合、カラー印刷代は著者負担となり、本学会はカラー印刷代（50,000 円/頁）を著者に請求する。カラー印刷は基本的には著者の希望によるが、編集委員会から著者にカラー図表の作成を依頼する場合がある。
7. **電子付録**：論文中に印刷されない補足的な情報（図や表等）を電子付録とすることができる。論文掲載時においては、電子付録は Web（インターネット）で公開することを基本とする。本文テキスト中にデータの存在を示す（例：Supplemental Fig. 1; see J. Appl. Glycosci. Web site）。動画は、少なくとも Windows 系、Mac 系のプラットフォームで、無料ダウンロード可能なソフトウェアで、見ることができる形式のものに限る。著作権が第三者に属する著作物を電子付録にすることはできない。
8. **著作権譲渡**：掲載された原稿の著作権は日本応用糖質科学会に属する。著者は著作権を日本応用糖質科学会に譲渡する。
9. **投稿方法**：投稿原稿は、執筆要領に記載された項目をすべて含む 1 個の PDF 投稿原稿ファイルとして作成する。PDF ファイルの総容量は最大 5MB までとする。原稿投稿 WEB サイトにより作成される電子メールに投稿原稿、送り状、署名済みの誓約承諾書のスキャン PDF ファイルおよびあれば電子付録ファイルを添付して編集部まで送付する。誓約承諾書は FAX または郵送で編集部に提出しても良い。誓約承諾書、送り状のファイルは原稿投稿 WEB サイトからダウンロードしたものを使用する。
10. **原稿の審査**：原稿が編集部に着した年月日を受付日とする。5 営業日以内に受取の連絡がない場合は、下記編集部まで連絡をすること。なお、投稿規定および執筆要領に著しくはずれていると認められる投稿原稿は、審査前に受付で返却する。原稿受付後速やかに編集委員会は担当編集委員 1 名を選任する。担当編集委員は、2 名以上の査読者に投稿原稿の査読を依頼し、査読結果を参考にして原稿の採否を審査する。査読者の氏名は著者には公開されない。論文投稿時に責任著者は、利害関係のない査読者候補を 3 名以上挙げるとともに、除外したい査読候補者を挙げることができる。ただし、編集委員会は査読者に関する著者の希望を確約するものではない。最終的な採否は編集委員会が決定する。採択が決定した年月日を受付日とする。審査の結果、改訂のため著者に原稿が返送された場合、責任著者は 3 ヶ月以内に改訂原稿を再提出する。

正当な理由もなく 3 カ月以内に改訂原稿が再提出されない場合は投稿を取り下げたものとして処理する。これより遅れるか、もしくは内容に著しい変更が認められた場合は新規投稿として取り扱う。

11. **英文校閲**：英語を母国語としない著者の論文は投稿前に英文校閲を行うことを推奨する。英文校閲済みの原稿は送り状にその旨明記する。なお、編集委員が論文の内容は受理できるが英文の質が不十分であると判断する場合は、著者の了解の上に編集部で英文校閲を依頼する場合がある。その際英文校閲後の原稿を著者が確認・修正の上編集部が受領した日を正式な受理日とする。校閲にかかる実費は著者に請求する。
12. **早期公開**：受理された論文は投稿 PDF ファイルのまま速やかに J-STAGE 上にて WEB 公開される。早期公開を希望しない場合は編集部にその旨連絡する。公開時に doi(digital object identifier)番号を付与する。
13. **最終原稿**：投稿原稿の採択が決定した後、編集部の請求により、責任著者は出版製作用ファイルを提出する。
14. **校正**：著者校正は原則として初校に限り行うが、印刷上の誤り以外の字句の訂正、変更、追加は許されない。
15. **掲載**：受理された論文は本誌の発行スケジュールにより、適宜掲載ページが決定され印刷される。
16. **依頼原稿**：Review などは編集委員会から依頼する場合がある。依頼原稿は、項目 5 にある頁数制限を設けず、掲載料・超過頁代・カラー印刷代を請求されない。
17. **問い合わせ**：原則として電子メールとする。
113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会誌刊行センター内「Journal of Applied Glycoscience」編集部 担当 町田庸子
電話 03-3817-5821 FAX 03-3817-5830 E-mail: applglycosci@capj.or.jp